

令和4年度 教育目標ならびに教育方針

1 学校教育目標

「心豊かで、創造性に富み、心身ともにたくましく活動する子の育成」

<めざす学校像>

学校、家庭、地域との連携を重視した開かれた学校

- (1) 児童が毎日通うことが楽しい学校
- (2) 教育環境を整備した安心・安全な学校
- (3) 地域とともに歩む学校

<めざす児童像>

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

- (1) 笑顔で元気な挨拶ができる子
- (2) 未来を見据え進んで学ぶ子
- (3) 地域を愛し地域の自慢を見つけ伝えられる子

<めざす教師像>

- (1) 学び続ける教師
 - ①授業力の向上
 - ②人間力の向上
- (2) 対応力を磨く教師
 - ①自己管理能力を磨く
 - ②多面的多角的な考え方を磨く
- (3) チームで協力し高め合う教師
 - ①ベクトルを上向きにできる組織の構築
 - ②適時適所で児童の学力向上ができる組織の構築

2 教育方針

学校の基本的な役割は、**家庭や地域社会との連携のもと**、児童の発達段階に応じて「知・徳・体」の調和のとれた教育を行い、児童に「生きる力」を育むとともに、**生涯学習の理念の実現に寄与すること**である。

今、情報化やグローバル化といった社会変化が予測を超えて進展しているからこそ、自分が生まれ育った地域を誇りに思える児童を育成することが大切であると考える。地域を知り、そして、児童は、自分の良さに気付くことで、考え方の違いや多様性、他人のよさを認めるようになって考える。このことを踏まえた上で未来の創り手となるために必要な資質、能力を確実に備えることのできる教育が重要である。

3 今年度の重点

- (1) 地域を知り発信する学習
 - *基礎基本の徹底→校長検定（校内）、漢検へのチャレンジ
 - *地域教材を含めた単元デザイン。HAKUISMとGIGAスクール構想との関連
- (2) グローバル化に向けた英語教育の推進
 - *生きた英語体験の創意工夫
 - *英検へのチャレンジ
- (3) 教職員の人材育成
 - *校内若プロ研修（3年目、6年目研修）
 - *センター研修、要請訪問の計画的な研修